

札幌市の住宅政策に関する主要な論点

■住宅政策全般に関すること

テーマ		論 点
1	住宅マスタープランのあり方について	○現計画の施策の進捗状況や社会動向などをふまえ、より実効性のある計画とするために、見直すべき施策は何か
2	住宅確保要配慮者の住まいのあり方について	○社会経済状況の変化や人口構造の変化により、多様化する住宅確保要配慮者（低額所得者、被災者、高齢者、障がい者、外国人、子どもを育成する家庭など）の居住の安定をどのように図るべきか
3	住宅ストックのあり方について	○居住ニーズの多様化に対応するため、これからの住宅に求められるものは何か ○公的賃貸住宅及び民間住宅のセーフティネットをどのように構築すべきか
4	各主体との役割分担、連携のあり方について	○市民やNPO、民間事業者等と市との役割分担、連携の図り方はどうあるべきか

■主として民間住宅に関すること

テーマ		論 点
1	住宅確保要配慮者への対応について	○住宅確保要配慮者の居住の安定を図るため、民間住宅をどのように活用できるか、また、活用するために必要なことは何か
2	質の向上・適正な維持管理について	○これからの民間住宅に求められる質は何か ○民間住宅の質を高めるために必要なことは何か
3	住宅に関する情報提供について	○住宅に関する効果的・効率的な情報提供はどうあるべきか

■主として市営住宅に関すること

テーマ		論 点
1	管理戸数・供給戸数の適正化について	○人口減少社会の到来や人口構造の変化を踏まえ、将来の市営住宅の管理戸数・供給戸数をどのように考えるか ○財政的制約を踏まえた持続可能な市営住宅の供給に向けて、市営住宅をどのように整備・管理していくか
2	住宅確保要配慮者への対応について	○真に住宅に困窮している世帯へ適切に市営住宅を提供するにはどうすべきか
3	市営住宅ストックのあり方について	○入居者の暮らしの安全、快適性を維持するために、市営住宅の維持管理をどのように行っていくべきか
4	まちづくり施策等との連携について	○都市計画の方向性をふまえ、団地整備のあり方はどうあるべきか
5	コミュニティのあり方について	○高齢化が進むなかで、入居者の世代間バランスをどのように図るか ○市営住宅の利用価値を高める手法は何かがあるか